福岡市政記者各位

保健福祉局新型コロナウイルスワクチン接種担当

新型コロナウイルスワクチンの間違い接種事案の発生について

新型コロナウイルスワクチンの個別接種において、2回目の接種を行う際、1回目と異なるワクチンを接種するという事案が発生しました。関係者の皆さまにお詫び申し上げますとともに、再発防止を徹底してまいります。

記

1 事案の概要

- ○博多区の医療機関において、8/11(水)の接種予約にキャンセルが発生したため、同 院の医師から被接種者1名にファイザー社製ワクチンの接種を案内。
- ○接種前に、被接種者から当該医師に対し、1回目に武田/モデルナ社製ワクチンを福岡市以外の会場において接種済であることを伝えたが、医師が1回目と2回目の接種において異なるワクチンを接種することは可能と誤解し、接種を実施したもの。
- ○厚生労働省が示す「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引き」には、「同一の者には、同一のワクチンを使用すること」と明記されており、市は各医療機関に対し、この手引きに沿った接種を行うよう指示していたが、 当該医療機関においてはその認識が不十分であった。

2 事案発生後の対応

- ○当該医師が、8/11(水)の夜に他都市の同種の間違い接種事案に関するニュースを見て、間違い接種を認識。
- ○8/12(木)に当該医師より、被接種者に対し謝罪を行うとともに、現時点において、 健康状態に異常がないことを確認。また、当該医療機関において、被接種者に対する 継続的な健康状態の確認と抗体検査を実施予定。

3 再発防止策

- ○当該医療機関に対し、再度「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引き」に則って接種を実施するよう指導を行った。
- ○新型コロナウイルスワクチン接種を実施する全ての医療機関に対し、文書を発出し、 今回の事案を共有するとともに、改めて同手引きに則り接種を実施するよう注意喚起 を行う。

【新型コロナウイルスワクチンに関する問い合わせ】 福岡市新型コロナワクチン接種コールセンター

TEL: 092-260-8405